



# 2020年3月期 決算説明資料

証券コード：5162

# サマリー

---

- 2020年3月期は、ASA COLOR LEDの受注が増加、医療用ゴム製品の受注が堅調だったものの、RFIDタグ用ゴム製品や自動車向けスイッチ用ゴム製品の受注が減少し、減収減益となった。
- 2020年3月期は、新型コロナウイルスによる影響は軽微。
- 2021年3月期の業績見通しは、市場環境の不透明さから未定、配当計画も未定とする。

# 2020年3月期決算会説明資料 目次

会社概要、海外展開、事業系統図	3～6
-----------------	-----

## I. 2020年3月期決算実績

1. 連結決算実績	7
2. 退職給付債務計算方法の変更による影響	8
3. 連結設備投資実績	9
4. 連結セグメント別実績－中期事業分野	10
5. 主要製品実績	11～14
6. 単体損益実績	15
7. 連結子会社の損益実績	16
8. 連結貸借対照表の状況	17
9. 連結キャッシュフロー実績	18
10. 配当実績と予定	19

## II. 2021年3月期の見通しについて

1. 経営方針・経営戦略	20
2. 連結決算見通し	21
3. 配当計画	22

# 会社概要

会社名	株式会社朝日ラバー
所在地	埼玉県さいたま市大宮区
創業	1970年4月
資本金	5億1,687万円 (2020年3月末現在)
従業員数	336名 (うち正社員318名) (2020年3月末現在)
主な事業内容	工業用ゴム製品の製造・販売
子会社	株式会社朝日 F R 研究所 ARI International Corporation 朝日橡膠 (香港) 有限公司 東莞朝日精密橡膠制品有限公司 朝日科技 (上海) 有限公司



本社

# 生産拠点

国内は福島県に4つの拠点を設け、それぞれの特徴を活かしたものづくりを進めています。  
また海外の拠点とあわせて、お客様に効率的に製品をお届けできる体制を整えています。



精密ゴム製造環境



中国現地調達対応



電子部品対応 CR仕様

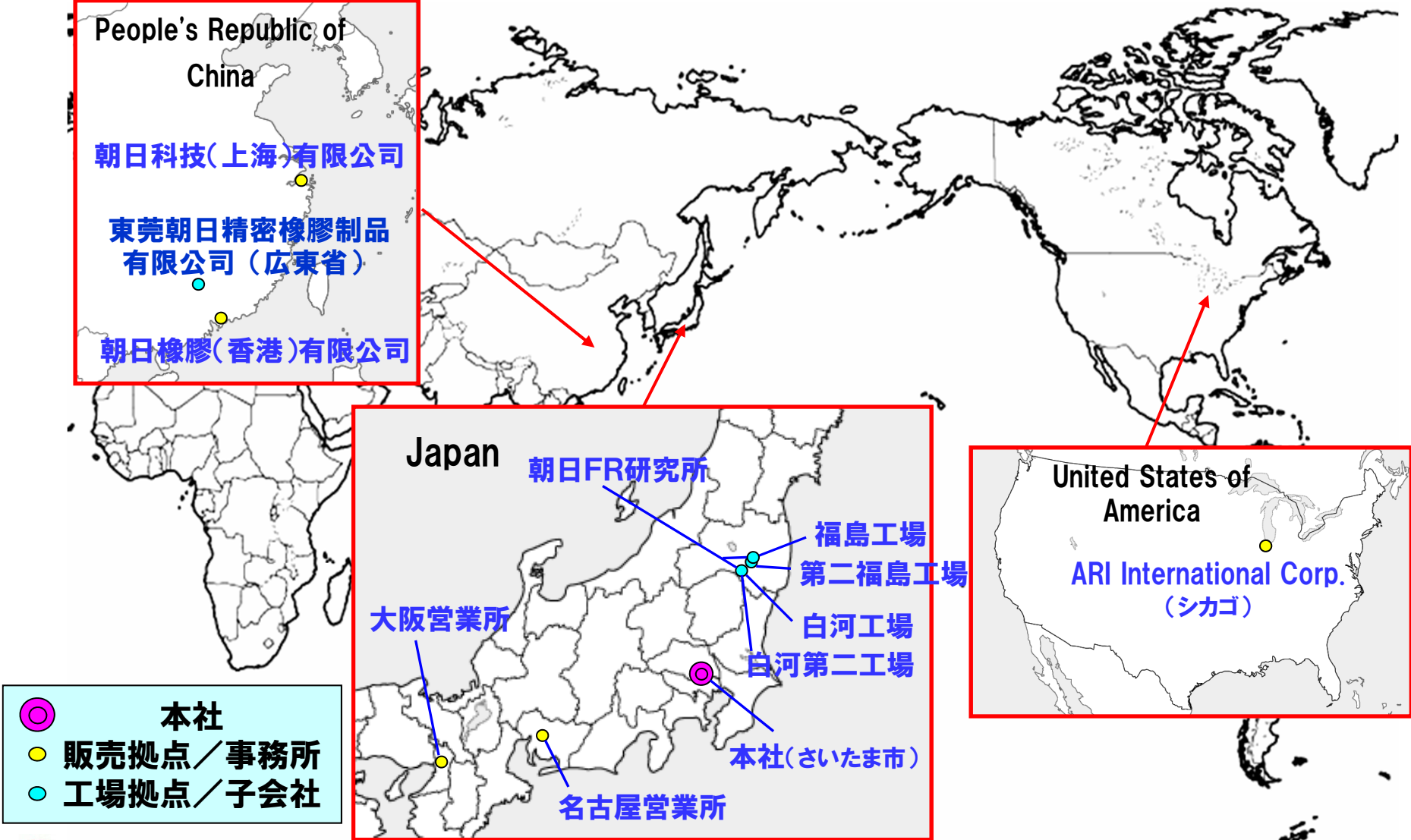


医療ゴム製造環境 水処理仕様

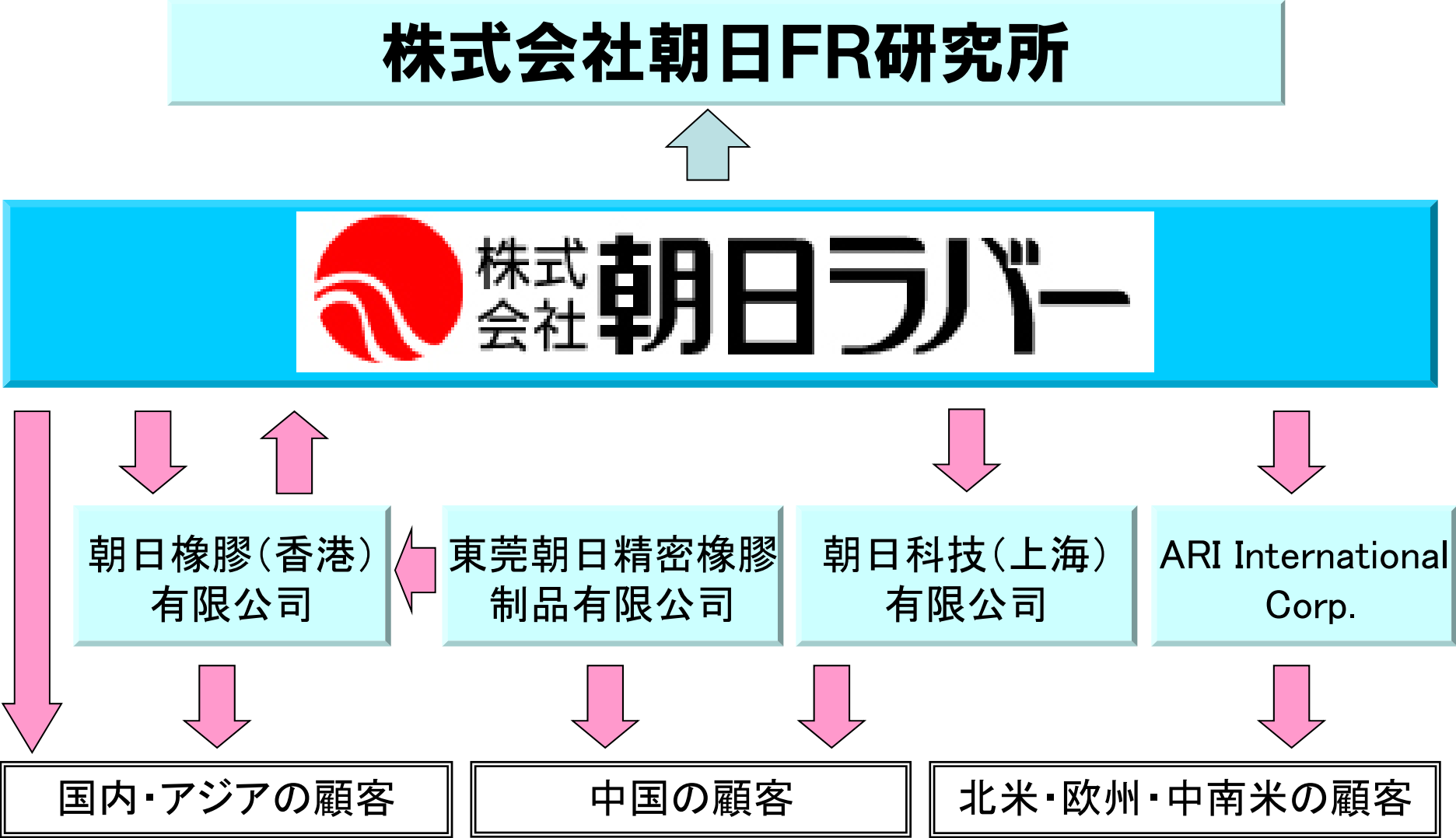


解析・体外診断 CR仕様

# 海外展開



# 事業系統図



# I-1. 連結決算実績（前期比）

（単位：百万円、％）

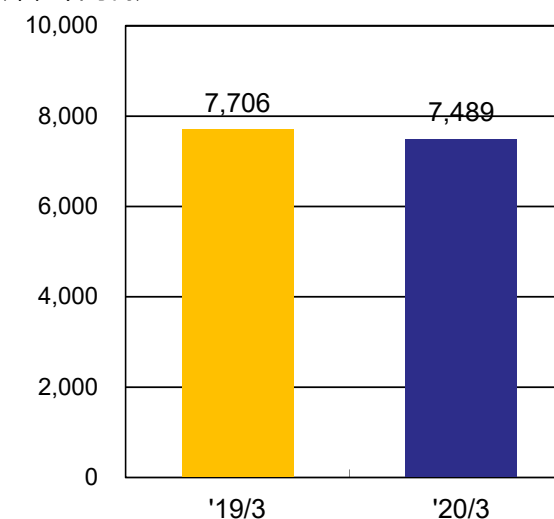
	2019年3月期		2020年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	前期増減率
売上高	7,706	100.0	7,489	100.0	▲2.8
売上総利益	1,907	24.8	1,755	23.4	▲8.0
営業利益	483	6.3	325	4.3	▲32.7
経常利益	508	6.6	346	4.6	▲31.9
当期純利益	352	4.6	126	1.7	▲64.0

- RFIDタグ用ゴム製品などの売上減少により減益となった。
- 新型コロナウイルスによる影響は軽微。

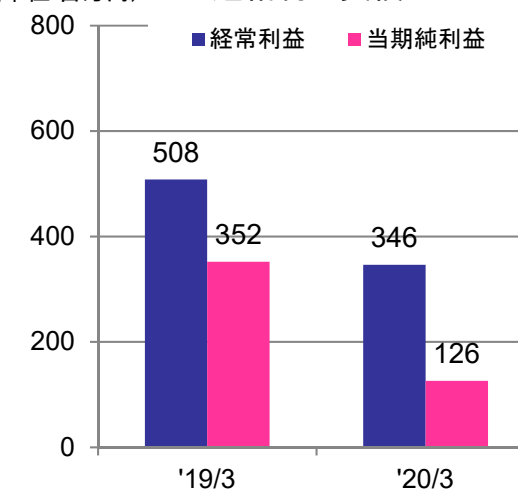
（単位：百万円、％）

セグメント別	2019年3月期		2020年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期増減率
工業用ゴム事業	6,498	84.3	6,276	83.8	▲3.4
医療・衛生用ゴム事業	1,207	15.7	1,213	16.2	0.5
売上高	7,706	100.0	7,489	100.0	▲2.8

（単位：百万円） 連結売上高実績



（単位：百万円） 連結利益実績



## I -2. 退職給付債務計算方法の変更による影響

---

**特別損失として退職給付費用 162百万円を計上**

### 目的

退職給付債務の算定の対象となる従業員数が定常的に300人を超えると判断したことから、より信頼性の高い退職給付債務の見積により業績評価を行うため、簡便法から原則法に変更しました。

### 退職給付債務の処理

従来の簡便法と原則法とで見積計算が違うことから、退職給付債務の増加分を一括で費用処理しました。

## I -3. 連結設備投資実績

設備投資額 633百万円

減価償却費 550百万円

### 事業分野別設備投資内訳

車載・照明	145百万円	
医療・ライフサイエンス	159百万円	生産効率化を図る改造投資 生産環境整備の投資
その他	316百万円	太陽光発電システムの設置
共通	13百万円	

- ASA COLOR LEDの生産効率化のための設備改造投資を実施。
- 太陽光発電システムを第二福島工場に新設、白河工場に増設。  
(計45百万円)

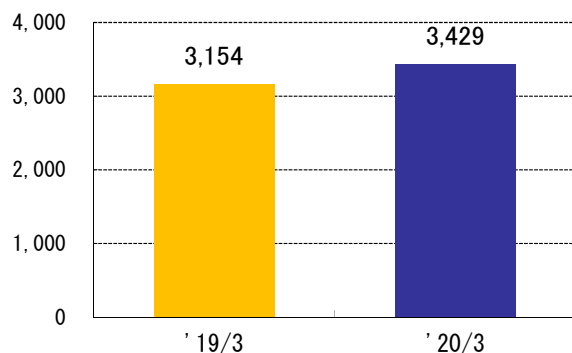
# I -4. 連結セグメント別実績 – 中期事業分野

(単位: 百万円、%)

事業分野別 売上高	2019年3月期		2020年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	前期 増減率
車 載 ・ 照 明	3,154	40.9	3,429	45.8	8.7
医 療 ・ ライフサイエンス	1,227	15.9	1,228	16.4	0.1
そ の 他	3,324	43.2	2,831	37.8	▲14.8
<b>売 上 高 合 計</b>	<b>7,706</b>	<b>100.0</b>	<b>7,489</b>	<b>100.0</b>	<b>▲2.8</b>

(単位: 百万円)

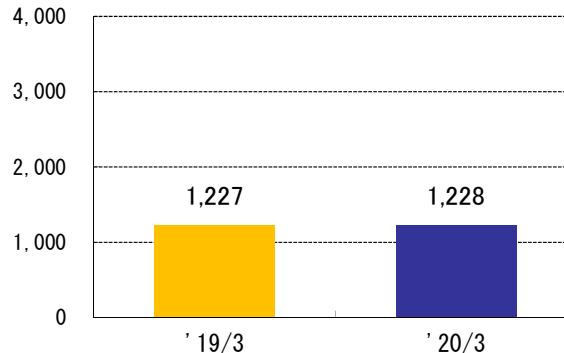
車載・照明



● ASA COLOR LEDの売上高が増加。

(単位: 百万円)

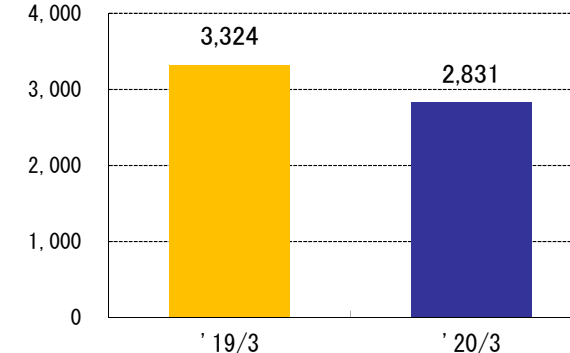
医療・ライフサイエンス



● 医療用ゴム製品の受注が全般的に堅調。

(単位: 百万円)

その他



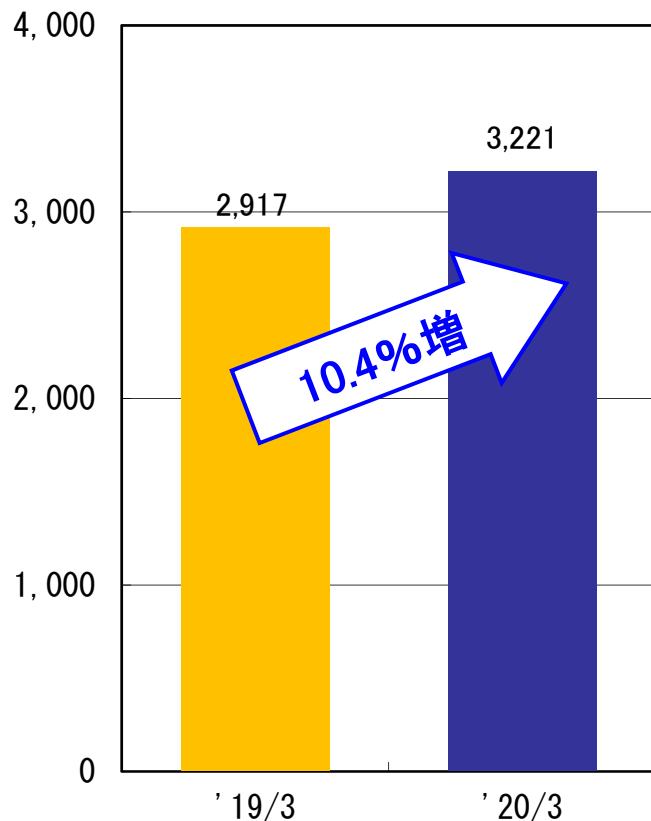
● RFIDタグ用ゴム製品、自動車スイッチ用ゴムの受注が減少。

# I-5. 主要製品実績 – ASA COLOR LED

工業用ゴム事業

車載・照明

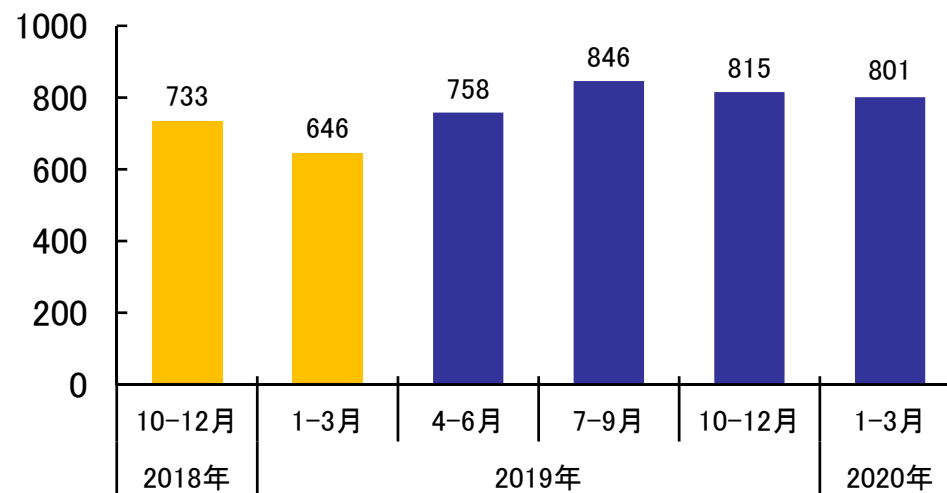
(単位:百万円) 連結売上高推移



## ASA COLOR LED

蛍光体を配合したシリコンゴム製のキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できる。自動車内装照明や特殊照明向け。

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移



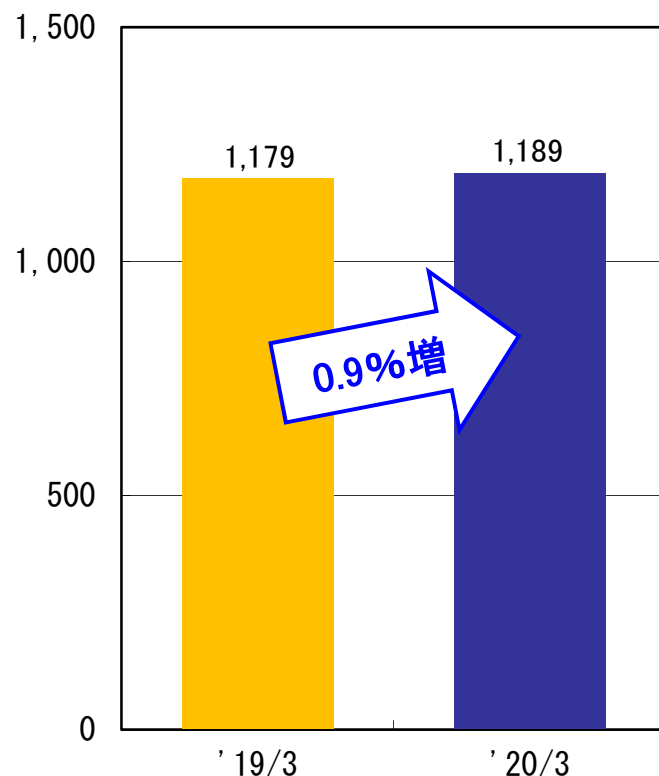
● 前期末の顧客の在庫調整が終了し、2019年の第1四半期から受注が回復。

# I-5. 主要製品実績－医療用ゴム製品

医療・衛生用ゴム事業

医療・ライフサイエンス

(単位:百万円) 連結売上高推移

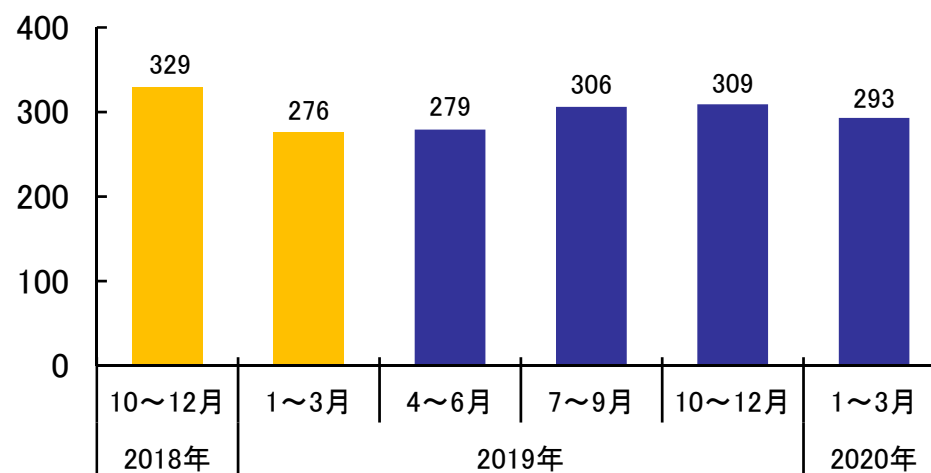


## ディスポーザブル用ゴム製品

プレフィルドシリンジ(薬液充填済み注射器)用ガスケット、採血用・薬液混注用ゴム栓など、使い捨てのディスポーザブル用ゴム製品。

四半期会計期間の売上高推移

(単位:百万円)



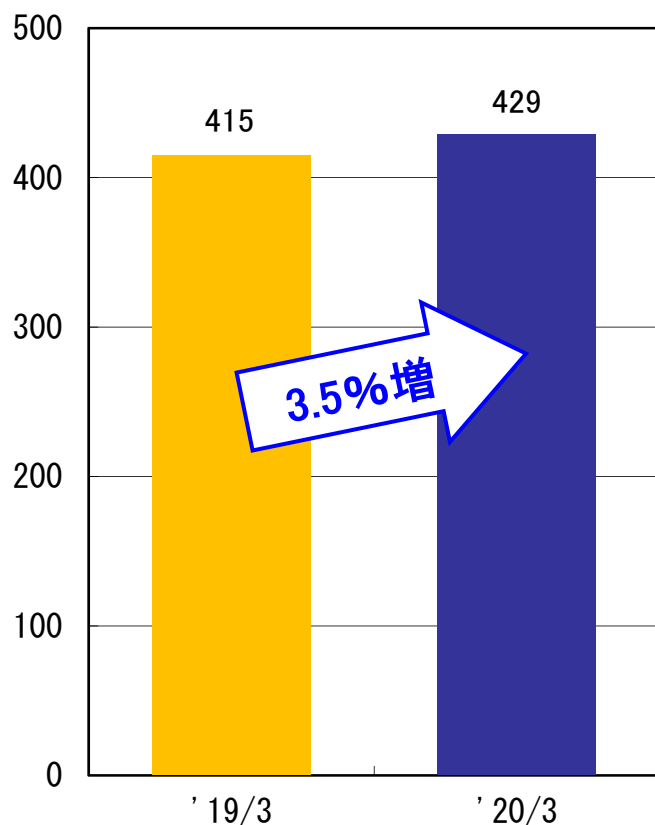
- 採血用・薬液混注用ゴム栓の新機種を受注と回路製品の新規製品の量産がスタート。

# I-5. 主要製品実績 – スポーツ用ゴム製品

工業用ゴム事業

その他

(単位: 百万円) 連結売上高推移



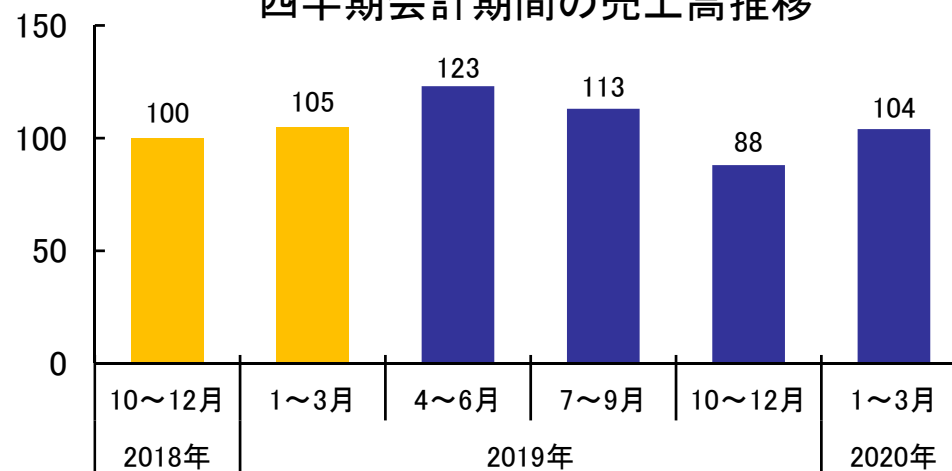
## 卓球ラケット用ラバー

反発弾性、高摩擦抵抗などを追及した高品質の卓球ラケット用ラバー。



(単位: 百万円)

## 四半期会計期間の売上高推移



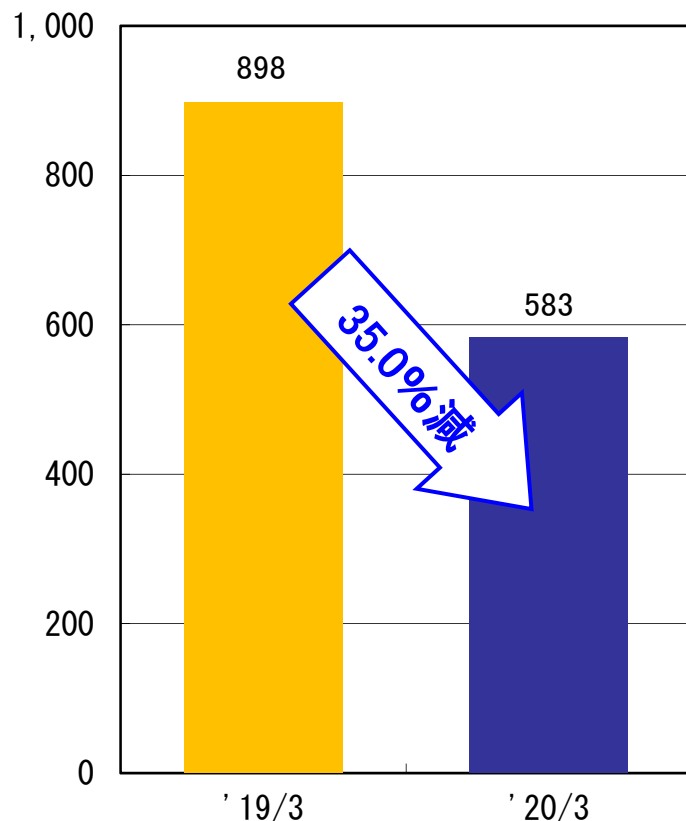
● 顧客による市場の販売状況が好調で受注は堅調に推移。

# I-5. 主要製品実績 – RFIDタグ用ゴム製品

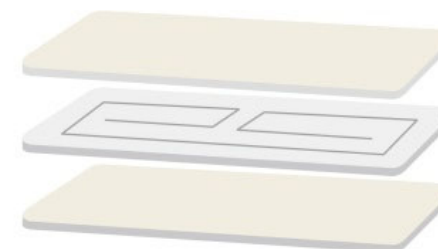
工業用ゴム事業

その他

(単位:百万円) 連結売上高推移

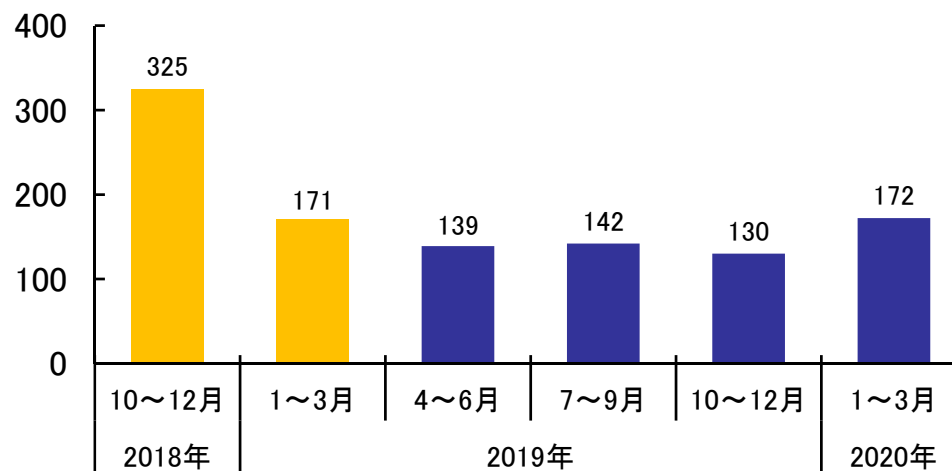


●溶剤を使わずに接着させる“分子接着・接合技術”を応用し、ICチップやアンテナ部をゴム素材で覆い、折り曲げに強く、耐水性、耐熱性に優れた、柔らかい小型のICタグ。



RFIDタグ用ゴム製品イメージ

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移



●顧客の販売状況と新旧製品の入れ替えに伴う現行品の在庫調整の影響などにより受注が減少。

## I -6. 単体損益実績

(単位:百万円、%)

	2019年3月期		2020年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	前期増減率
売上高	7,194	100.0	6,938	100.0	▲3.6
売上総利益	1,555	21.6	1,464	21.1	▲5.8
営業利益	348	4.8	246	3.5	▲29.4
経常利益	399	5.6	300	4.3	▲25.0
当期純利益	270	3.8	79	1.1	▲70.6

- RFIDタグ用ゴム製品、自動車スイッチ用防水カバーなどの受注が減少して減収減益となった。

# I -7. 連結子会社の損益実績

(単位：千円)

	株式会社朝日 F R 研究所		ARI INTERNATIONAL Corp.	
設立	1987年4月		1999年6月	
資本金	10,000,000円		200,000米ドル	
業務内容	ゴム・プラスチックに関する研究		工業用ゴム製品の販売	
研究収入／売上高	135,600	前期増減率	162,348	前期増減率
		▲16.9%		1.8%
経常利益	4,259	-	▲13,058	-
当期純利益	2,791	-	▲13,058	-

円換算レート：1米ドル109.25円

	朝日橡膠（香港）有限公司		東莞朝日精密橡膠制品有限公司		朝日科技（上海）有限公司	
設立	2005年11月		2010年7月		2012年1月	
資本金	19,700,000香港ドル		17,551,530人民元		50,000,000円	
業務内容	工業用ゴム製品の販売		工業用ゴム製品の製造・販売		工業用ゴム製品の開発・設計・販売	
売上高	397,770	前期増減率	717,920	前期増減率	251,949	前期増減率
		▲27.1%		▲10.4%		▲1.5%
経常利益	35,697	▲42.2%	33,829	▲50.3%	6,441	▲59.4%
当期純利益	32,670	▲39.6%	31,228	▲38.2%	6,115	▲58.7%

円換算レート：1香港ドル13.95円

円換算レート：1人民元15.82円

円換算レート：1人民元15.82円

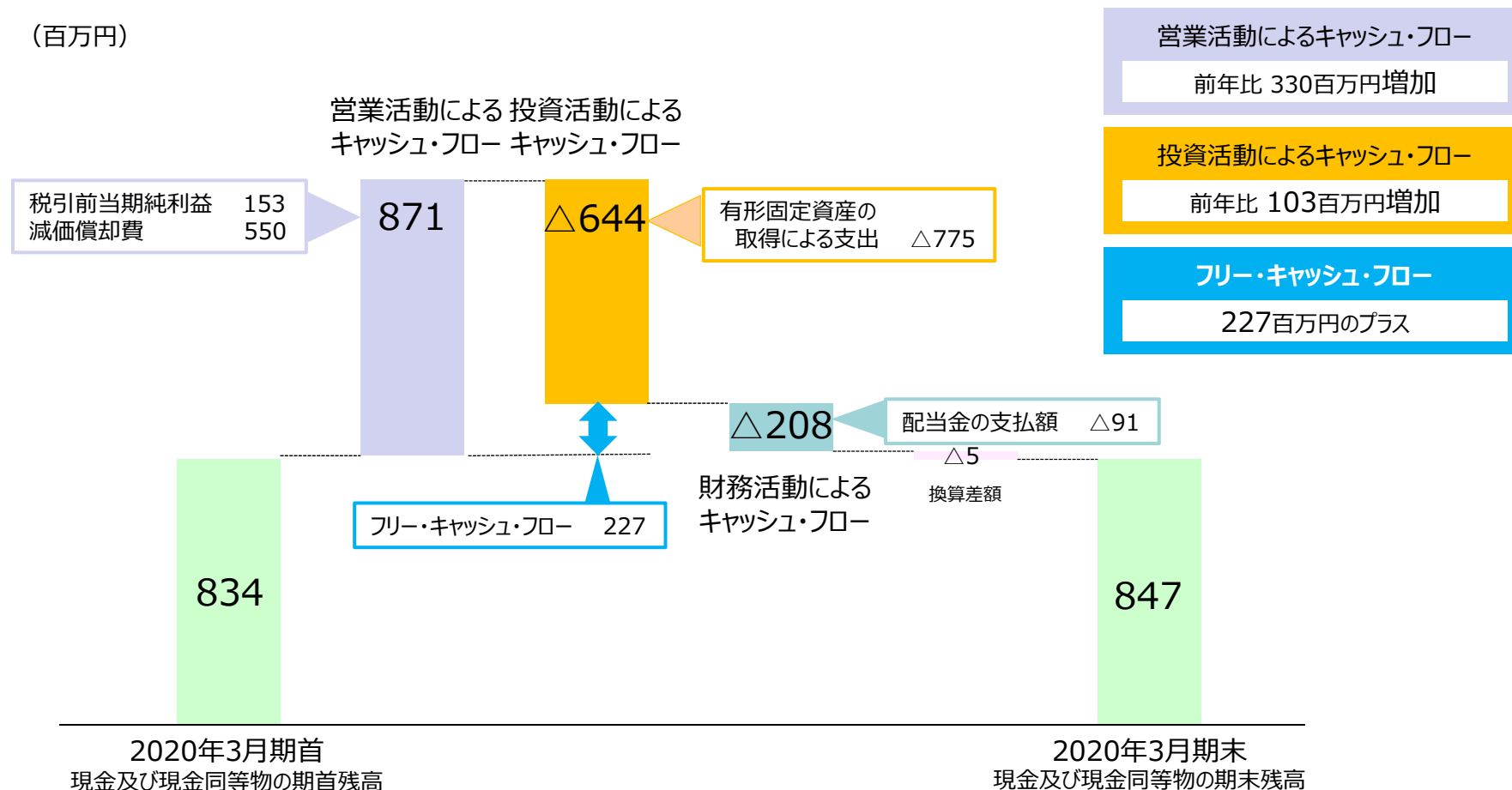
# I -8. 連結貸借対照表の状況

(単位:百万円)

	2019年 3月末残高	2020年 3月末残高	差	主な変動理由
流動資産	5,367	5,305	▲62	現金及び預金 ▲128百万円 商品及び製品、仕掛品 155百万円
固定資産	5,081	5,089	+7	機械装置及び運搬具 +35百万円
資産合計	10,449	10,395	▲54	
流動負債	3,126	2,946	▲180	買掛金等 +165百万円 未払法人税等 ▲98百万円 その他（設備関連負債の減少など） ▲174百万円
固定負債	2,851	2,992	+141	退職給付に係る負債 +218百万円
負債合計	5,978	5,939	▲39	
純資産合計	4,471	4,456	▲15	
負債純資産合計	10,449	10,395	▲54	

# I -9. 連結キャッシュフロー実績

(百万円)

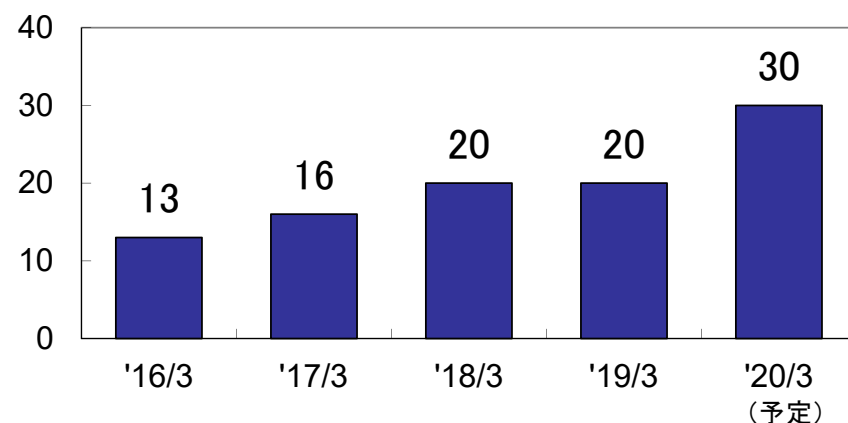


●退職給付に係る負債の増加による営業キャッシュ・フローが増加し、フリー・キャッシュ・フローはプラスとなった。

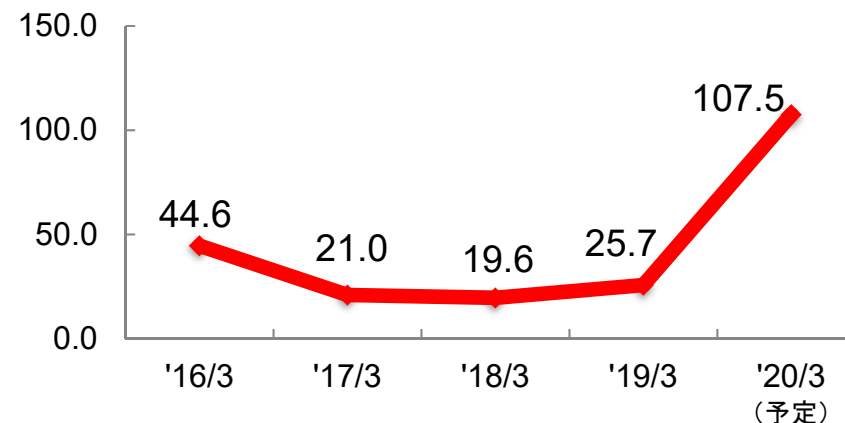
# I -10. 2020年3月期配当予定

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
中間配当	6円	10円	10円
期末配当	14円	10円	20円 (予定)
年間	20円	20円	30円 (予定)

(単位:円) 一株当たり配当金推移



(単位:%) 連結配当性向推移



● 通期で減益となったが安定配当の側面を考慮し、当初計画通りの期末配当20円（普通配当10円、記念配当10円）とし、年間配当金30円を予定。

## Ⅱ-1. 2021年3月期 経営方針・経営戦略

---

### 経営方針

**さらに好奇心を高めて  
深化・進化・新化しよう。**

### 経営戦略

- 1. 事業が貢献する機会を増やして密着する。**
- 2. 素早く課題を解決する技術で経験と実績を積み重ねる。**
- 3. CSR／ESG経営へ進化させる。**
- 4. 実効性や有効性を磨き鍛える。**

## Ⅱ-2. 2021年3月期連結決算見通し

---

医療・衛生用ゴム事業は堅調である一方で、工業用ゴム事業において、新型コロナウイルスの影響により後退したグローバル市場の回復の見通しは不透明な状況です。

当社の顧客においても事業活動が様々な制約を受けており、現時点では受注予測の変動の可能性が高く、その回復程度と時期により当社グループの業績が大きく変動することから、売上高および利益の見通しについて未定といたします。

今後、顧客からの受注状況により業績見通しが明らかになり次第、公表いたします。

## Ⅱ-3. 2021年3月期配当計画

---

2021年3月期の売上高および利益の見通しが未定であることから、中間配当および期末配当の計画についても未定といたします。

今後、業績見通しが明らかになり次第、配当計画を公表いたします。

# お断り

---

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

当資料についてのお問い合わせ先  
株式会社朝日ラバー 管理本部経営企画部  
TEL 048-650-6056